

【2023年度以前入学者用】

【アドミッション・ポリシー】—このような人に入学してほしいと願っています—

聖心女子大学では、大学の理念に共感し、国際化した社会のなかで自立した女性として実践的に活動することをめざし、そのための幅広い教養と高い専門性、柔軟な思考力と的確な判断力を身につけようと希望する皆さんに入学していただきたいと願っています。

そのため、高等学校では国語、外国語、地理歴史、公民はもとより、数学、理科、総合的な学習、特別活動などあらゆる授業の履修を通じて、またさらに課外活動、読書などを通じて、知識・技能を十分に磨くとともに豊かな体験を積み、積極的に興味・関心の幅を広げてください。そうした主体的な学習姿勢こそが、本学入学後の学修に大いに役立ちます。さらに、聖心女子大学では、自らの問題意識に基づいて探究を行い、自分の意見を正確に発信し、異なる意見も尊重しながら議論を進め、適切な判断を下す力も重要だと考えています。そのため高校時代には、興味・関心のある事柄について協力し合って調べることを体験し、また論理的に考え、書き、話す力、すなわち論理的思考力とコミュニケーション能力を養っておくことが望まれます。

このような学習姿勢や能力を身につけた皆さんに入学していただくため、聖心女子大学では、次の3つの方針を掲げています。

1. 皆さんに聖心女子大学をより良く知っていただく機会を広く設けます。そのためにオープンキャンパスや大学公式WEBサイトなどによって、在学生や教員のようなさまざまな形でご紹介していきます。
2. 一人ひとりの受験生に丁寧に向き合います。そのために皆さんの能力・特性が発揮できるよう一般選抜をはじめ、さまざまな選抜方式を用意しています。どの選抜方式でも記述式を採用し、また学校推薦型選抜や総合型選抜などではじっくりと面接を行うことなどによって、皆さんの「発信力・表現力」を評価します。
3. 聖心で学びたい、という気持ちを大切にします。そのために学科・専攻を入学時に決めるのではなく、入学後の日々の勉学を通して、自分にふさわしい方向性を見出し、2年次に学科・専攻を決める、そのような制度を採用しています。

また、聖心女子大学では資質・能力や背景の異なる多様な学生を受け入れるために、さまざまな入学者選抜方式を採用しています。

○ 一般選抜(3 教科方式)

国語、外国語(英語または仏語)、地理歴史(日本史または世界史)の 3 教科 3 科目の筆記試験(記述式・マークシート式の双方を含む)により評価します。高等学校で身につけた基礎的な学力と思考力、知識を応用する力を評価し、あわせて記述式問題では的確に表現する力を評価します。

○ 一般選抜(総合小論文方式)

特定のテーマに関係する資料(論説文等の日本語の資料、英語の資料、表・グラフなどの統計資料など)を読み、それをふまえて小論文を書く形式の試験で、資料を正確に読み取る力と、論理的で、説得力のある、筋の通った文章を構成する力を評価します。

○ 総合型選抜(アドミッション・オフィス方式)

本学の理念や教育方針をよく理解し、本学を第一志望とする入学意欲、勉学意欲の高い学生を対象とします。エントリーシート、小論文、面接、高校の成績(調査書)などによって、入学意欲や勉学意欲、高校での勉学や諸活動、思考力や自身の言葉による表現力、コミュニケーション力などを、多面的、総合的に評価します。

なお、この選抜方式の一部に卒業生子女対象選抜を採用しています。

○ 総合型選抜(帰国子女入試)

外国の高等学校出身で、異文化の中で生活した経験のある帰国子女(日本国籍を有するか日本国の永住許可を得ている女子)を対象とします。英語 4 技能資格・検定試験の成績によって英語力を、小論文試験と面接では日本語の力と論理的な思考力と表現力を評価します。

○ 総合型選抜(外国人留学生入試)

外国の高等学校出身で外国籍を有し、入学後に日本人学生と同様に授業を受けられる日本語能力のある学生を対象とします。「日本留学試験」もしくは「日本語能力試験」の成績によって基本的な日本語運用能力を評価し、一部英語の問題を含む総合科目試験と面接では、基本的な学力と論理的な思考力、表現力を評価します。

○ 学校推薦型選抜(指定校制、姉妹校制)

本学が指定した高等学校より、本学を第一志望とし一定の成績条件を満たして高等学校長による推薦のある学生を対象とします。調査書と提出資料・書類、面接などと、高校での基礎学力・人物・勉学意欲・諸活動などを総合して評価します。

○ 総合型選抜(国連難民高等弁務官事務所(UHCR)・国連 UNHCR 協会による推薦入学)、(韓国聖心女子学院推薦入学)、(聖心インターナショナル・スクール推薦入学)多様な学習歴を持つ学生に学修機会を提供するための方式です。国連難民高等弁務官事務所(UHCR)・国連 UNHCR 協会、韓国聖心女子学院、聖心インターナショナル・スクールとの協定により、その推薦に基づき、提出資料・書類、面接などにより、基礎学力・人物・勉学意欲・諸活動などを総合して評価します。

○ 総合型選抜(編入学試験)

短期大学、高等専門学校または四年制大学への編入学資格を有する専修学校の出身で、本学の特定の学科を選んで入学を希望する学生を対象とします。希望する学科別の試験および面接により、それぞれの学科で学修するための基本的な学力と勉学意欲を評価します。編入学年は 2 年次です。

(2021 年 6 月 8 日更新)

【2024年度以降入学者用】

【アドミッション・ポリシー】—このような人に入学してほしいと願っています—

聖心女子大学では大学の理念に共感し、カリキュラム・ポリシー、及び学科・専攻の教育目標・教育内容をよく理解し、大学における教育課程を履修するために必要な、高等学校卒業に相当する学力の3要素（基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を備えた人に入学していただきたいと願っています。

そのため、次の3つの観点に合致する学生を募集しています。

1. 自分の意見や価値観を持ち、自分の言葉で発言して周囲の理解を得る力を身につけたい人
2. 日常的に学習する習慣を身につけ、新たな知識や経験によって自分の世界を広げたい人
3. 社会や周囲の人々が必要としていることに敏感に気づき、自らの知識と心と手足を使って社会に貢献する力を身につけたい人

(2023年1月27日更新)